

小 松 市 教 育 委 員 会 会 議 録							
会 議 名		令和4年第3回小松市教育委員会定例会					
開 会 月 日		令和4年3月17日（木）		場 所	教育長室		
会 議 時 間		（開会）午後1時30分～（閉会）午後2時00分					
休 憩 時 間		①（休憩）午前・午後 時 分～（再開）午前・午後 時 分 ②（休憩）午前・午後 時 分～（再開）午前・午後 時 分					
委員の出席		教育長	石黒 和彦	出席	委員	北村 嘉章	出席
		委員	吉原 慎吾	出席	委員	中惣 恭子	出席
		委員	勝木 克子	出席	出席委員 4名 欠席委員 0名		
出席説明者	教育次長 吉田 和広		出席	教育次長(社会教育担当) 横山 昭博		出席	
	シニアマネージャー 中田 一宏		出席	教育庶務課長 東谷 勝美		出席	
	学校教育課長 岩脇 司		出席	教育研究センター所長 表 久美子		出席	
	生涯学習課長 坂下 義視		出席	図書館長兼南部図書館長 神田 和明		出席	
	ひととものづくり科学館 副館長 宮島 浩典		出席	市立高校事務長 出口 真澄		出席	
書記	教育庶務課事務員 高 啓介		出席				
傍 聴 者		2 名					
会議に付した議題	【議案】						
	・議案第8号 小松市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部改正について（教育庶務課）						
	【報告事項等】						
	・教育バスの更新について（教育庶務課）						
	・GIGAスクールについて（教育研究センター）						
	・寄附受納について（教育研究センター）						
	・サイエンスヒルズこまつイベント（4～6月）について（ひととものづくり科学館）						
	・小松市立高校受検状況について（市立高校）						

教 育 委 員 会 報 告

令和4年3月17日

【議案】

件 名	議案第8号 小松市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則の一部改正について
所管部課名	教育庶務課
内 容	令和4年4月1日付け組織機構の見直しにより、補助執行先である「産業未来部」が「経済環境部」へと名称が変更されることに伴い、小松市教育委員会の権限に属する事務の補助執行に関する規則を一部改正するもの。
教育委員等の意見	特になし
	議案第8号 承認

【報告事項等】

件 名	教育バスの更新について
所管部課名	教育庶務課
内 容	現行の「わくわく号」が老朽化したため、防衛省の9条交付金を活用し新しいバスへと更新するもの。バスの名称は市内小中学生から募集し、「Smile bus」に決定した。バスのデザインは市立高校芸術コース生徒が作成したもの。
教育委員等の意見	特になし

件 名	G I G Aスクールについて
所管部課名	教育研究センター
内 容	I C Tを活用した学びの推進プロジェクトチームや研究指定校の協力、「I C Tを活用した学びの推進」研修会の実施等をとおしてI C Tを活用した学びの推進を行ってきた。 学習用端末については、現在、授業支援ソフトやA I型学習コンテンツの運用を行っている。今学期はコロナウイルス拡大により臨時休校や学級閉鎖等があり、その際にも活用することができた。今後は授業の質の向上を目指していく。

	学習用端末のセキュリティについて、これまでのところサイバー攻撃や、ウイルスによる被害は受けていない。今後も引き続き、各種セキュリティソフトを入れることで、セキュリティを維持していく。
教育委員等の意見	【中惣委員】 稚松小学校では先日の休校中、学習用端末を持ち帰ってはいたが、授業はできなかったと聞いたが、学習面での課題はあるのか。 【勝木委員】 学習用端末について、A I 型学習コンテンツとはどのようなものか。宿題形式で、本人の学力に応じた問題が出てくるようなものなのか。
回 答	【表教育研究センター所長】 稚松小学校はコロナウイルスでの休校が真っ先に行われた学校だったこともあり、授業形式では行えなかったが学習の指導は行っていた。 A I 型学習コンテンツ「Qubena」は基礎基本の定着を目的としたもの。個々人の習熟度に応じた問題が出されるものであり、家庭学習のみではなく、朝の自習や授業にも取り入れられている。 【石黒教育長】 臨時休校、学級閉鎖になるということは、多数の児童が体調不良となっていることでもあり、授業をするというより身体を治すということが重要と判断したという事情もある。

件 名	寄附受納について
所管部課名	教育研究センター
内 容	学校教育における情報教育充実のためとして、勝木太郎助商店代表取締役勝木繁氏より、学習用端末（指導者用）と授業支援ソフト等のご寄付をいただいた。3月11日に感謝状贈呈式を行った。
教育委員等の意見	特になし

件 名	サイエンスヒルズこまつイベント（4～6月）について
所管部課名	ひととものづくり科学館
内 容	4～6月のイベントチラシが完成した。学校、こども園等に配布した。5月1日（日）には最年少野菜ソムリエ緒方氏を招いたイベントを行う。人気の体験教室であるプログラミング教室について、今年は年長も対象に加えて行っていく。

教育委員等の意見	特になし
----------	------

件 名	小松市立高校受検状況について
所管部課名	市立高校
内 容	普通科は一般入学枠 108 名のところ 122 名出願で倍率は 1.13 倍、芸術コースは一般入学枠 30 名のところ 21 名出願で倍率は 0.70 倍だった。一般学力検査は 3 月 8 日、9 日に行った。 推薦と一般を合わせた合格者は普通科が 121 名、芸術コースが 31 名、計 152 名が 4 月に入学することとなった。
教育委員等の意見	特になし

【その他】

件 名	次回教育委員会会議日程について
内 容	日時：令和 4 年 4 月 13 日（水）午後 1 時 30 分 場所：市役所 6 階 教育長室

【教育委員からの意見・提言】

吉原委員	日末小学校の卒業式に出席したが、卒業生の担任の先生が濃厚接触者となり、先生はオンラインで参加することとなったが、違和感なく進行しており感心した。
中惣委員	松東みどり学園の卒業式に出席した。中学生の卒業式に小学生が参列している光景を初めて見たが、小学生が卒業生を見る憧れや緊張といったいろいろな思いのまなざしや、小学生の挨拶を卒業生が思いやりをもって見つめていたのが印象的な、義務教育学校ならではの卒業式だと感じた。
勝木委員	安宅小学校の卒業式に出席したが、一週間ほど前まで休校していたこともあり、なんとか卒業式を開催することができてよかったと思った。
北村委員	蓮代寺小学校の卒業式に出席した。卒業生全員が無事出席できてよかったと思う。卒業生一人ひとりが別れの言葉を式典の場で 1 分程度話すことをできたことが素晴らしかった。6 年間の成果だと思う。 また、昨今の新型コロナウイルスの流行で、集団活動など社会性を学ぶ機会が失われたのではないかと懸念している。デメリットばかりではなくメリットもあったとは思いますが、この経験を分析し令和 4 年度の教育に活かしてほしい。

	最後に、令和4年度の教育委員会の方針があればご教示いただきたい。 【石黒教育長】 令和4年度の方針としては、学びの社会化をメインにしたいと考えているところである。学力面については、小松の子どもたちの特徴を鑑みて、基礎学力の定着を推進していきたいと考えている。
--	---